

労務単価の補正「昼夜（下水 16 時間）」について

令和6年7月1日基準から土木積算システムにおける労務単価の補正に「昼夜(下水 16 時間)」が追加されました。

						適用年版 R0607
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
00002 : 昼夜(下水16時間) R0102 普通作業員	人					
		1				
00001 : 昼夜(下水16時間) DGD30010 切羽及び坑内作業工(泥水シールド) [入力条件]・・・セグメント外径 2000mm, 1.0m以下 初期・到達掘進区間	m					
		1				
合 計						

基 DGD30010 号 切羽及び坑内作業工(泥水シールド) 単価表 4.5 m 当り
 枝番 00001 昼夜区分: 昼夜(下水16時間) 適用年版 R0607

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要																		
トンネル世話役	人	2			(R0121) [1]																		
トンネル特殊工	人	4			(R0119) [1]																		
トンネル作業員	人	6			(R0120) [1]																		
諸雑費(まるめ) Σ [1]	式	1			(ZS3000004)																		
合計																							
		1	当り		円/m																		
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: center;">条 件 名 称</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">入 力 値</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">条 件 値</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>J01</td> <td>セグメント外径(mm)区分</td> <td>1</td> <td>セグメント外径 2000mm</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>J02</td> <td>区間区分</td> <td>1</td> <td>1.0m以下 初期・到達掘進区間</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>							条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			J01	セグメント外径(mm)区分	1	セグメント外径 2000mm			J02	区間区分	1	1.0m以下 初期・到達掘進区間		
	条 件 名 称	入 力 値	条 件 値																				
J01	セグメント外径(mm)区分	1	セグメント外径 2000mm																				
J02	区間区分	1	1.0m以下 初期・到達掘進区間																				

労務単価の補正「昼夜(下水 16 時間)」は、土木積算システムでは以下のとおりに積算されています。

$$T = R \times (1 + 0.09375 \times \alpha)$$

→ 端数処理：少数第4位までとし、少数第5位を四捨五入

T：補正後の労務単価（端数処理：小数点以下切捨て）

R：労務単価

α：割増対象賃金比（構成比）